

2007年6月16日

エコロジー研究会
会長 井上 健雄



エコロジー研究会・土壌研究会（共催） 「出会いによる成長」のお誘い

エコ研の会員の皆様、
イー・ビーイングサポート会員の皆様、
土壌研究会の皆様

こんにちは！

なにか今回は、日にち変更や日程連絡してからの本連絡までがのびのびになり、申し訳ありません。

いつもいろんなことを書いてお誘いをしておりますが、今回は少し毛色を変えて、「建築家」の業績を少し辿ってみましょう。

私は建築物を見ることが結構好きなんです。健雄（タケオ）の健は、建築物に人が寄り添って「健」になるという意味です。もともと ATC に入居したのも、壮大な建物と壮大な無駄（本来は余裕とかゆとり）とオーシャンビューに魅かれたからなんです...

20 世紀を代表する建築家といえば、やはりこの三人になるのではないのでしょうか。

フランク・ロイド・ライト（1867～1959）

ミース・ファン・デル・ローエ（1886～1969）

ル・コルビュジェ（1887～1965）

この三人の中で現代の建築に最も影響を与えたのは、ミース・ファン・デル・ローエでありましょう。ローエの代表作は、1919 年フリードリヒ街のオフィスビルとファーンズワース邸です。このオフィスビルが現代都市の高層ビルの先駆けで、カーテンウォールという近代建築の祖となっています。また、ファーンズワース邸はユニバーサル・スペースという概念を生み出し、どのような機能にも対応できる普遍建築となりました。

こうしたローエに対し、伝統性を尊重しつつ近代表現に挑戦したのがフランク・ロイド・ライトです。ウィンズロー邸でプレーリースタイルを生み出し、グッゲンハイム美術館では斬新さを売りに、また帝国ホテルは新古典風建築と、あくまでも個性的で有機的な建築を世に問うています。

有限会社 フィランソロピー研究所 エコロジー研究会事務局
TEL : 06-6614-1716 FAX : 06-6614-1801 E-mail : yagi@phila-ken.co.jp
〒559-0034 大阪市住之江区南港北 2-1-10 ATC / ITM 11F 西

さあ、私の好みのル・コルビュジェを語ります。

当時、エコール・デ・ボザール（国立美術学校）の一派が牛耳る牙城に徒手空拳で闘い続け、自己の建築様式を完成させています。彼の代表作といえばサヴォア邸とロンシャン礼拝堂ですが、私はマルセイユのユニテ・ダビタシオンが大好きです。還暦を過ぎた建物ですが、今も人々が快適に暮らしています。

彼はコンクリートへの深い愛着をもち、ピロティ（支柱）構造を好み、また早くから大衆住宅を夢見てドミノシステムを考案しています。1945年の17階建ての建物は、337戸の住宅、そして食料品店、レストラン、郵便局、ホテルまで併設し、屋上にはプール、体育館、保育園まで創っています。一つの都市ですよ。これがダビタシオンです。ブレース・ソレイユという光の取り入れ方の工夫までしています。

彼の残した言葉で好きなのは、「建築は、人々の日常を変えることができる」です。

こうして三人の建築家の業績を、まことに荒っぽく独善的に纏めました。この報告で申し上げたいのは、彼ら、特にル・コルビュジェの力の源泉についてなんです。

彼は独学です。だから学びの中心は、ギリシアのパルテノン神殿などあらゆる時代のあらゆる建築を見て歩いた旅にあります。

旅です。実物を前にし、五感で感じる。これが彼を、20世紀を代表する建築家にしたのです。

私はエコ研は皆様の旅となるものと確信しています。

いらしてください。心の旅に、ビジネスのプレゼンに、BtoBに、語りに来てください。

お待ちしております。

エコロジー研究会・土壌研究会（共催）「出会いによる成長」

プログラム

(第一部)	
1	14:00～14:05 事務局 資料・スケジュール確認 等
2	14:05～14:25 会長挨拶 「松尾芭蕉」 井上 健雄（エコロジー研究会会長） 新会員さん紹介
2	14:25～15:15 「温暖化はどれだけ深刻か」 郡嶌 孝 氏（同志社大学 経済学部 教授）
3	15:15～15:30 コーヒーブレイク
4	15:30～16:15 「土地の安全・安心は守られているか 土壌汚染対策法 4年を経過して」 畑 明郎 氏（大阪市立大学 商学部・大学院経営学研究科 教授） 現場からの声・質問等 姜 永根 氏（株式会社淡海環境デザイン 代表取締役社長）
5	16:15～17:00 「雨太郎の底力を語る」 益田 祐作 氏（三国プラスチック株式会社 開発営業部 部長）
6	17:00～17:25 会員最新報告
7	17:25～17:30 まとめ 木森 啓至 氏（ザ・パック株式会社）
(第二部)	
17:40～19:40 共感ディナー さあ、共感ディナーで私たちの人生を加速させようではありませんか！	

開催日時

2007年7月5日（木）

第一部 14:00～17:30（開場 13:30）

第二部 17:40～19:40

*費用は年会費で充当致します。会員企業はお二人まで無料招待させて頂きます。お誘い併せてお越しください。ゲストスピーカー、招待者の方々は、人格の香りと最新の情報が参加費となります。

開催場所

第一部 ATCビルITM棟11F
ピオトーププラザ
（大阪市住之江区南港北2-1-10
ATCビルITM棟11F）
第二部 ピア6（ATCビルITM棟 6階）



有限会社 フィランソロピー研究所 エコロジー研究会事務局
TEL : 06-6614-1716 FAX : 06-6614-1801 E-mail : yagi@phila-ken.co.jp
〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATC / ITM 11F 西

エコロジー研究会・土壌研究会 会員様 賛同者様 各位

エコロジー研究会・土壌研究会のご案内

梅雨の候、いかがお過ごしでしょうか。

今回はエコロジー研究会・土壌研究会の共催で、「出会いによる成長」がテーマです。
ご多忙とは存じますが、ぜひご参加戴ければと思います。

日時：7月5日（木） 14：00～17：30(予定)
場所：ATCビルITM棟11F ピオトーププラザ

ご出欠確認票（FAX用）

エコロジー研究会事務局行き

FAX：06-6614-1801

貴社名/個人名

締め切り：2007年6月29日(金)までにご返事頂きますよう宜しくお願い致します。

ご氏名	ご役職	E-mail	研究会	懇親会
			出・欠	出・欠
			出・欠	出・欠
			出・欠	出・欠

近況・メッセージ・PR等

()